

# 平成26年度静岡県立総合病院(仮称)サーバー棟新築工事

図面番号	図面名称
A-01	建築 特記仕様書 (1)
A-02	建築 特記仕様書 (2)
A-03	建築 特記仕様書 (3)
A-04	建築 特記仕様書 (4)
A-05	建築 特記仕様書 (5)
A-06	建築 特記仕様書 (6)
A-07	建築 特記仕様書 (7)
A-08	建築材料等品質性能表 (1)
A-09	建築材料等品質性能表 (2)
A-10	解体 特記仕様書 (1)
A-11	解体 特記仕様書 (2)
A-12	仕上表・建物求積図・部分配置図・平面図
A-13	立重図・断面図・CAフロア割付図・法規チェック
A-14	鉛鉄図
A-15	建具特記
A-16	建具表
A-17	各部詳細図
A-18	外構撤去図・仮設計画図
S-01	構造設計標準仕様
S-02	鉄筋コンクリート配筋標準図
S-03	基礎伏図・基礎リスト・梁伏図
S-04	軸組図
S-05	鉄骨部材リスト・鉄骨詳細図

図面番号	図面名称
E-01	電気設備 特記仕様書 (1)
E-02	電気設備 特記仕様書 (2)
E-03	配管図
E-04	室外キューピカル 崩縫結線図・外形図
E-05	動力盤表
E-06	電灯分電盤表
E-07	幹線・動力設備図
E-08	コンセント設備図 平面図
E-09	照 明器皿姿図
E-10	卷灯設置図
E-11	非常灯・誘導灯設備図
E-12	放送設備 機器姿図・系統図
E-13	發電設備 平面図
E-14	自動火災警報設備 特記仕様書
E-15	自動火災警報設備 平面図
E-16	既設循環管路B1階 平面図(高圧・中央監視・情報)
M-01	機械設備 特記仕様書 (1)
M-02	機械設備 特記仕様書 (2)
MA-01	空調設備 機器表
MA-02	空調設備 空調平面図
MA-03	空調設備 換気平面図
MA-04	空調設備 西廊空調機移設平面図
MA-05	自動制御設備 計表図
MA-06	自動制御設備 平面図
MP-01	衛生設備 外構図
MP-02	衛生設備 器具表・配管平面図
MP-03	消防設備 不活性ガス消火設備(窒素)系統図・配管図

## 建築工事特記仕様書

I 工事概要					
1 工事名 称					
平成26年度静岡県立総合病院(仮称)サーバー棟新築工事					
2 工事場所	静岡 市 美 池 北東側				
3 敷地面積	4,8, 9,18, 89 m <sup>2</sup>				
4 都市計画	◎都市計画区域内 ◎都市計画区域外				
5 専用地	◎専用地帯地盤・第一種住居地盤				
6 防火地域	防火地域 ◎防火なし				
7 その他の地域・地区	◎非避難用に基づく定義地図 一区 ○二種・三種・四種 ◎耐力強度のための地盤強度区分 I, II, III ◎風圧強度算定のための基礎速度 $V_{w0} = 3.2 \text{ m/s}$				
8 工事種目					
種 類	構造・敷 地	工事種別	建築面積 m <sup>2</sup>	建築面積 m <sup>2</sup>	摘要
サーバー棟	S型・地上1階	築替	277,36 m <sup>2</sup>	275,40 m <sup>2</sup>	

### 9 工事内容

サーバー棟新築、躯体撤去

II 仕様	
1 国際及びISO規格に準拠しない事項は、すべて国土交通省大臣官房官房基盤部監修の「公設工事標準仕様書(建築工事編)」による(改修等仕様書)による。	
2 施工の工程内容に明確な規定があり、又は施工の場合は、原則として暫定強度の範囲によらずか、次の優先順位により施工(1) 直接強度(2)かからず(3)に対するもの) (2) 説明書 (3) 特別仕様書 (4) 仮面 (5) 計画図	
3 特記仕様	
(1) 通路は、専用の口のついたものを適用する。	
(2) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(3) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(4) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(5) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(6) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(7) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(8) 特記仕様は、専用の口のついたものを適用する。	
(9) ユニバーサルデザインへの対応による。	
(10) 施工工事には、「建物の解体工事における壁の崩落による公害警戒防止対策に関するガイドライン」(国土交通省)によること。	

III 材料品質	
1 材料の特徴等	電線等は電子品品質ガイドライン(電)による。
2 買入する材料の一つの取扱い	資材取扱い業者による。
3 買入する材料の取扱い規則	施工工事のための取扱い規則及び取扱い規則による。

### IV 施工実績情報の登録

(1.1.4) (登録件数: 500万件以上の場合) 工事実績情報を登録する。

### V 材料の検査等

(1.4.2) 本工事に使用する材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS文書はJISマーク表示のない材質は、次回(1)から)の直後とみなすものとする。

1) 品質及び性能に関する技術データが記載されていること。

2) 生産者及び販売者が品質が適切に行われていること。

3) 定めた供給が可能であること。

4) 法令等による許認可、規制、認定又は免許を取得していること。

5) 製造実施の実績があること、その信頼性であること。

6) 驚異、保守の実績が認められていること。

なお、これらの材料を使用する場合は、整備図に定める品質及び性能を有することの説明となる資料、又は供給者が行うる品質等の資料を監督官に提出して承認を受けるものとする。

ただし、あらゆる監督官の請求を受けた場合はこの限りではない。

また、監督官が記載された資料は、当該西品又は西品等を有するものとし、同品等を使用する場合に監督官の承認を受ける。

取扱いは、中止する場合は、中止する際にかかる工事の権限の範囲に於ける(以下「基本特許書」という。)を適用する。

なお、監督官の承認の結果、監督官と合意した材料と同じ材料の西品は、後付して検査を受ける。

また、工事の施工一中止する場合は、工事の執行で検査を受ける。

This image shows a single page from a technical manual or standard document, likely related to construction engineering. The page is filled with numerous tables, diagrams, and text snippets, organized into several columns. The content covers various topics such as foundation work, concrete structures, steel structures, and testing methods. Key sections include:

- 基础工法 (Foundation Work):** Includes tables for soil investigation, foundation types, and foundation treatment.
- コンクリート工法 (Concrete Construction):** Details concrete mix proportions, curing, and strength tests.
- 鋼構造工法 (Steel Structure Construction):** Covers steel types, joints, and welding.
- 溶接金網 (Welded Mesh):** Describes mesh types and sizes.
- 錆手及び定着 (Bolt Hole and Anchorage):** Shows bolt hole sizes and anchorage details.
- 試験工法 (Testing Methods):** Various tables for non-destructive testing, destructive testing, and material properties.
- 接合部の試験 (Joint Testing):** Includes tables for joint types, dimensions, and testing results.
- 溶接の実施 (Welding Execution):** Guidelines for welding operations.

The document uses a mix of Japanese and English terms, with many tables containing mathematical formulas and specific industry codes like JIS and AISC.

